

さぼサポ



札幌市自立支援協議会就労支援推進部会

発行日:令和 2年3月31日



定例会

4/26

今年度の札幌市自立支援協議会就労支援推進部会定例会と学習会はWEST19で行われ、約100名が参加していただきました。今年度も定例会では昨年度の就労部会の活動報告と今年度の活動計画、札幌市からは就業・生活相談事業の支援実績、虐待に関して報告をしていただきました。その後の学習会では「高次脳機能障がいのある方の理解と支援」について、函館視力障害センター支援課長 菅野 博也氏に講演をしていただきました。

学習会では「高次脳機能障がいについて、自分の関わったケースと重ねていく事でクリアになる部分があった」、企業の参加者の中にも「高次脳機能障がいの雇用者はいないが、症例については発達障がいの方に共通するところがあると思ったので、参考になりそうだ」という感想があり、参加された方も大変有意義な学習会であったと思います。今後も就労支援推進部会では、札幌市の障がいのある方の就労が進むよう活動をしてまいりますので、今後ともご協力の程よろしくをお願いします。

文/重泉



ワークショップ

10/4

発達障がいの傾向がある大学生・専門学校生就労支援ワークショップを札幌市役所本庁舎にて開催いたしました。大学や専門学校の教員、就職支援に関わる職員、学生相談室の心理士など学校関係職員約30名が集まり、学生の就労支援について学び合いました。

前半は部会スタッフより、「発達障がいの基礎的な知識について」、「福祉サービスや障害者雇用を含め社会資源について」の話を、後半は、グループワーク形式で参加者の皆様に、興味のある架空事例（「大学生のケース」、「専門学校生のケース」、「グレーゾーン学生のケース」）を選んでいただき、それぞれのグループで、課題や対応の仕方について、意見交換をしていただきました。「学校それぞれの実践例や、学内の仕組みについての話を聞くことができ、大変参考になった」との声が多数聞かれました。



文/塚本

年間日程

4月

◆就労支援推進部会定例会

8月

◆JC-NETジョブコーチ基礎・実践セミナー

10月

◆発達障がいの傾向がある大学生・専門学校生就労支援ワークショップ

12月

◆障がい者支援員養成研修—障がいのある方の支援の基礎を学ぶ レベル4

2月

◆障がい者支援員養成研修—障がいのある方の支援の基礎を学ぶ レベル2

◆さぼコン



JC-NET ジョブコーチ基礎・実践セミナー in札幌 (就労支援基礎セミナー) 8/31~9/1

「JC-NET ジョブコーチ基礎・実践セミナーin札幌」を開催しました。

基調講演では、大妻女子大学・小川浩先生に「障害者雇用や就労支援のあるべき将来について考える～質の高い障害者雇用・就労支援を目指して～」という興味深いテーマでお話いただきました。

基礎講座は、各講師より就労支援プロセスに沿って、アセスメント、ジョブマッチング、集中支援、フォローアップについてお話していただきました。

実践講座は「作業場面の行動観察」「わかりやすく教える技術」というテーマで講義・演習を行いました。障がいのある方へ具体的な支援を行うためのスキルを、より実践的に学ぶことができる演習だと感じています。

来年度、札幌では「職場適応援助者養成研修」を開催する予定です。演習を通して、より具体的な就労支援の技術・方法を学びたい方は、ぜひご応募いただけると幸いです。よろしくをお願いします。

文/大野



障がい者就労支援員養成研修 レベル4 12/16~12/17

障がい者就労支援員養成研修レベル4が開催されました。この研修は受講要件が設けられ、就労支援経験が一定以上ある方々23名が参加されました。テーマの1つに多職種連携ということがあげられ、連携して支援を行う際に、相手の立場や役割を知りつつ連携することの大切さを知る機会となりました。

それぞれ専門職（看護師、心理士、薬剤師、作業療法士、医療ソーシャルワーカー）の立場から講演をしていただき、多職種の支援者がどのような視点を持っているか、どのような役割の上で専門性を持って仕事をしているかなどをお話していただきました。

2日目にはグループで事例検討を行い、今抱えている困りごとや今後の支援について、グループ内で活発な意見を出し合っており、明日からの支援に活かせる学びを得る機会となり、参加した多くの方々に満足いただける内容となりました。

文/内久保